

『ハンセン病』

～今、私たちにできること～』

大学時代に、たまたま療養所を訪れて以来30年、社会に残る根強い差別や偏見に対して、あるいは隔離の歴史を風化させないために一学生として一市民として自分に何ができるのだろうかと悩み続けてきました。

入所者の方々との交流を通じて、何か特別な専門知識や技能がなくても自分一人が考えて行動する力は、自分が考える以上に大きな力になることを教えていただいたように思います。今、私たちにできることは何か、一緒に考えてみませんか。

講師 きむ ちよんみ
金正美さん

1976 生まれ。恵泉女学園大学卒業。19歳の時、国立療養所栗生楽泉園を訪れ、詩人桜井哲夫氏と出会い祖父と孫娘のような交流を続ける。大学卒業後、劇団四季編集部を経て、現在はNHKの放送字幕制作に従事。2005年社会貢献支援財団より21世紀若者賞受賞。

著書「しがまっこ溶けた～詩人桜井哲夫との歳月」(NHK出版)2009年青少年読書感想文全国コンクール中学生部門で本書感想文が、内閣総理大臣賞受賞など、現在多くの学校で教材として用いられている。

日時 2024年5月13日(月) 17:00～

場所 難波別院 講義室 (本堂地下)

どなたでもご参加いただけます

お問い合わせ

〒541-0056
大阪府中央区久太郎町4-1-11

難波別院 (大阪教務所 担当: 服部)

☎ 06-6251-4720 fax 06-6251-4796

✉ osaka@higashihonganji.or.jp

S 大阪メトロ御堂筋線・中央線「本町」駅13号出口南へ徒歩5分

S ご来場には公共交通機関をお使いください。



第121回
南御堂ヒューマンフォーラム

主催：大阪教区教化委員会

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

みんなに原動力がかけられている

大阪教区 基本テーマ・慶讃テーマ